

2024年2月16日

各 位

伊豆箱根バス株式会社

当社路線バスが中扉を開けた状態で走行した事象についてのお詫びとお知らせ

この度、当社の路線バスが中扉を開けた状態で走行した事象が発生いたしました。

当該路線バスにご乗車されたお客さまをはじめ、関係の皆さまに多大なご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、今般の事態を厳粛に受け止め、従業員一同、再発防止に向けて全力を挙げて取り組み、信頼回復に努めてまいります。

本件については関係当局に報告を行っております。なお、本件に伴う事故やお客さまのお怪我はございません。詳細は下記のとおりです。

#### 記

1. 発生日時  
2024年2月14日(水) 16時40分頃
2. 当該路線バス  
大雄山駅 16時40分発 道了尊行き 乗客人数1名
3. 発生場所  
南足柄市 大雄山駅バス停～飯沢バス停間
4. 状況  
16時40分に大雄山駅を発車したバスにおいて、中扉が開いた状態で約450m走行していました。その後、乗務員が開扉の状態に気づき閉扉しました。
5. 原因  
乗務員は出発前に中扉の開閉有無を確認して出発するルールとなっておりましたが、確認を行わないまま発車してしまいました。  
また、通常、中扉が開いている場合には保安装置が作動し、アクセル操作ができなくなり発車できませんが、当該車両においては、不具合により同装置が作動しませんでした。
6. 対応  
当該車両の保安装置が正常に作動する状態にするとともに、全車両の保安装置について緊急点検を実施しております。
7. 再発防止策  
今般の事態を厳粛に受け止め、乗務員の基本動作の再徹底と車両の点検を行い、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

◎この開示資料に関する問合せ先

伊豆箱根鉄道株式会社 総務部総務課広報担当 TEL(055)977-0010

以上